

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0278
施設名	光明第五保育園
施設所在地	八王子市山田町1688-2
法人名	社会福祉法人多摩養育園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

《水の観察》

<テーマの設定理由>

東京都が主催する「とうきょうすくわくプログラム」の『乳幼児期の豊かな育ちをサポートするため、主体的・共同的な探求活動を通じて幼児教育・保育の充実を図る』という目的に賛同し、本園でも取り組むにあたり、「身近な自然」で子ども達の興味、好奇心や探求心を刺激する事はなんだろうと考え、担当保育者を中心に全職員で話し合った結果、『水の観察』というテーマに決定した。色水遊びを通して、色を混ぜるとどんな色になるのだろうと、好奇心を持って色水遊びに取り組み始めた子ども達の姿がありました。

2. 活動スケジュール

普段は、たらいに赤、青、緑、白等の色水を作り、それをカップでくみ、ジュース屋さんになりきってごっこ遊び楽しんでいました。子ども達が、色を混ぜて合わせるとどんな色になるのだろうと興味を持てるような色水遊びはできないかと考えました。テーブルに青、白、黄、緑の色水をそれぞれにカップに入れて並べ、そこに赤色を混ぜてどんな色になるか実験をしてみました。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・カップ、マドラー、絵の具

保育者が実演し子ども達の「やってみたい」を引き出し、遊びながら体験出来る環境を用意した。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

色水遊び それぞれの色に赤色を混ぜると何色になる？

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>



白色に、赤色を混ぜると、ピンク色になりました。



黄色に、赤色を混ぜると、オレンジ色に。子ども達の驚きの表情。



僕は赤色に青色を入れて、紫を作ると張り切っているY君。先ほどの実験を試したかったようです。ペットボトルいっぱい紫色が出来上がり、「見て、見て」と友だちにアピール。他の友だちも刺激を受けます。



赤色に、黄色を混ぜたSちゃん。「見て見てパプリカ色になったよ。」と周りのみんなに見せて歩いていました。



赤色に白色を混ぜてピンク色を作ると言って、色の変化を見ながらペットボトルを振っているEちゃん。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

実験をした後に、子ども達の中で私もやってみたい試してみたいという気持ちが膨らんでいるようでした。本当にそうなるかな試してやってみよう。わーほんとうになった。という体験から次の段階へ。今度はどんな色を作ろうか、この色とこの色を混ぜてみよう。今度はこの色を入れてみようなど段々と子ども達が考え応用して、ワクワクドキドキしながら遊んでいる姿がありました。